

令和臨調「発足大会」の運営ルールについて

1. 招待政党について

今大会は、来る参議院選挙を国民にとって政策本位のものとする一環として開催するものです。主催者としてルールの明確性と公平性の尊重、大会開催の物理的事実・時間的制約を比較考慮した上で、今大会では、参議院の議席数を基準とし、参議院において法案の提出要件を充たす政党の代表を招待させていただきました。本日は、この原則に従い、代表の登壇順も政党の議席数順を原則とします。

2. 政党代表との対話について

主催者が事前に提出した公開質問「政党に対する10の質問」をもとに行います。各政党代表ともに、「冒頭スピーチ」→「主催者との対話」→「締めのご発言」の順に行います。岸田総理・自民党総裁は60分（「冒頭スピーチ」10分弱＋「主催者との対話」50分＋「締めのご発言」1分）、その他の政党代表の皆様は26分（「冒頭スピーチ」5分＋「主催者との対話」20分＋「締めのご発言」1分）とします。冒頭のスピーチが予定時間を越えた場合には、あとの意見交換の時間を短く調整し、合計で持ち時間は厳守頂きます。なお、司会進行の際、政党代表の皆様への呼称は「〇〇さん」で統一させていただきます。

円滑、かつ公平な運営のため、時間管理は厳格に行います。時間管理は司会役の手元の時計で行い、持ち時間の経過については、壇下に設置した点滅ライトとボードでスピーカーにお知らせします。冒頭スピーチでは「2分前」「1分前」「30秒前」「終了」、対話では「5分前」「1分前」「終了」、最後の締めくくりスピーチは「30秒前」「終了」のボードでお知らせします。

対話役は、総理との対話では壇上の共同代表が、各党代表との対話では壇上の司会進行役が主として担当し、すべて司会役の差配によります。報道関係者の皆さんを含め、司会役から指名された方以外のご発言やご質問は予定しておりませんことを、何卒、ご了解ください。限られた時間内で円滑な対話を実現するため、時間厳守および警備行動等へのご理解、協力をお願いいたします。

また、大会当日、政党の自己都合や交通事情等で到着が遅延の場合は、事前に依頼済みの所定持ち時間の範囲内での対応をお願いしております。それを超えて遅延の場合には、後続の登壇予定政党との当日の調整は物理的に困難であるため、原則ご辞退いただくことといたします。